２０１９年

火災・救急・救助の概要

TOYOOKA FIRE DEPARTMENT

豊岡市消防本部

目　　次

１　火災の概要 …… １

２　救急の概要 …… ２

３　救助の概要 …… ３

４　火災統計

（1）火災発生状況 …… ４

（2）火災件数の推移 …… ５

（3）地域別火災発生状況 …… ５

（4）月別火災発生状況 …… ６

（5）出火原因別火災発生状況 …… ７

５　救急統計

（1）救急出場状況 …… ８

（2）救急出場の推移 …… ９

（3）月別救急出場状況 …… 10

（4）曜日別救急出場状況 …… 10

（5）搬送者の傷病程度 …… 11

（6）病院別搬送人員と平均時間 …… 11

（7）応急手当普及啓発活動の実施状況 …… 12

（8）その場に居合わせた人による心肺蘇生の実施状況 …… 13

６　救助統計

（1）救助出動状況 …… 14

（2）救助出動の推移 …… 15

1　火災の概要

(1)　火災件数 22 件、過去最少

2019 年中の火災件数は 22 件で、前年と比較して 21 件減少しています。これは平成８年に城崎・竹野地域を含む、現在の管轄範囲となって以降、最も少ない件数となっています。

火災種別でみると、建物火災 11 件（50.0%）、林野火災２件（9.1%）、車両火災１件（4.5%）、枯れ草等が燃えるその他の火災８件（36.4%）となっており、建物火災とその他の火災で全体の約９割を占めています。

(2)　火災による死傷者は減少

2019 年中の火災により、死者３人、負傷者３人が発生しています。前年と比較して死者は１人、負傷者は４人減少しています。

(3)　出火原因の第１位は「たき火」

出火原因別でみると、「たき火」が７件と最も多く、次に「火入れ」「こんろ」が各３件となっています。

「たき火」や「火入れ」など屋外における焼却火の取扱い不注意が原因で枯れ草等が燃える「その他の火災」が多く発生しています。

消防本部の主な火災予防への取組み

(1)　火災予防への取組み

枯れ草等が燃える「その他の火災」の多くは、たき火や火入れなどの屋外における焼却火の取扱い不注意が原因で発生していることから、広報パトロールや防災行政無線、ＳＮＳなどによる火災予防広報を行っています。

(2)　地域防災力強化の取組み

消防団と合同で高齢者宅を中心とした戸別防火訪問や防火診断を行い、住宅防火対策を推進し、地域の安全・安心を確保するため、地域コミュニティなどに出向き、火災予防を訴えるとともに、災害時における自助共助の必要性を呼びかけています。

また、前年は豊岡・出石地域において、市民との協働による地域防災力の強化を目的として、木造家屋密集街区防災訓練を実施しました。今年も日高地域・港地区で訓練を予定しています。

２　救急の概要

(1)　救急件数は 3,915 件、前年より減少

2019 年中の救急件数は 3,915 件で、搬送人員は 3,635 人となっています。過去最多の前年と比較して救急件数は 238 件、搬送人員は 150 人減少しています。

事故種別でみると、急病 2,636 件（67.3%）、一般負傷 613 件（15.7%）、交通事故 247 件（6.3%）で、全体の約９割を占めています。特に冬季（１月～３月）の急病と一般負傷が減少していることから、寒さによる体調不良や雪の影響による転倒や怪我が減少したことが要因と推測されます。

(2)　搬送者の 61%が軽症者

医療機関等に搬送した 3,635 人の傷病程度は、死亡 84 人(2.3%)、重症 169 人(4.6%)、中等症 1,164 人（32.0%）、軽症 2,217 人（61.0%）、その他 1 人(0.1%)となっています。

(3)　但東地域以外は減少

救急件数を地域別でみると、豊岡 1,887 件(前年比 91 件減)、城崎 308 件(同 33 件)、竹野 257 件(同 28 件減)、日高 835 件(同 39 件減)、出石 377 件(同 68 件減)、但東 251 件(同 31 件増)となっています。

消防本部の主な救急業務への取組み

(1)　豊岡市民救急ライフサポーター制度開始

2019 年 4 月より、**「市民全員が心肺蘇生をできる豊岡市」**をキャッチフレーズに掲げ、命を繋ぐプロジェクトとしてスタートしました。

救急ライフサポーターによる「命の大切さ」を市民に直接訴え、応急処置、心肺蘇生のできる裾野を広げ、市民による救護体制を充実させるため、27 名（2019 年 12 月末現在）の方に協力していただき応急手当普及啓発活動に取組んでいます。

(2)　予防救急の推進

近年の救急事案の状況から、特に高齢者の窒息、入浴中の事故や熱中症などを未然に防ぐための予防救急を重要施策として推進しています。救命講習、各種広報誌やホームページを利用し、また 2018 年度からは「予防救急のススメ～家庭内の事故を防ぐ」と題した豊岡市政出前講座を組込み、市民の方々に対する普及を図っています。

３　救助の概要

(1)　救助件数は 56 件、過去５年で最も少ない

2019 年中の救助件数は 56 件で、そのうち 37 件の救助活動を実施しています。前年と比較して救助件数は 24 件減少、活動件数は 15 件減少しており、過去５年で最も少ない救助件数となっています。

(2)　救助人員は 32 人

救助活動により 32 人を救出しています。傷病程度は、死亡７人、重症２人、中等症９人、軽症 11 人、その他（負傷なし）３人となっています。

(3)　「交通事故」による出動が最も多い

救助件数を事故種別でみると、前年同様「交通事故」が 20 件と最も多く、全体の約４割を占めています。また、建物等事故の 14 件は、一人暮らしの高齢者の安否確認のためにドア等を開放する事案で、近年増加傾向にあります。

消防本部の主な救助業務への取組み

(1)　災害対応力の強化

近年、異常気象による大規模な自然災害（豪雨、土砂災害等）が頻発していることに伴い、地震災害は基より、豪雨及び土砂災害時の災害対応力の充実強化を図っています。

(2)　関係機関との連携強化

救助現場では消防本部のみでなく、海上保安庁、警察、兵庫県消防防災航空隊、民間の救難船、事業所と連携して活動しています。

(3)　特殊災害事案への対応強化

2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを控え、テロ等の特殊災害事案の発生が懸念されるため、活動マニュアルの見直しをはじめ、関係機関との連携強化を図っています。

4　火災統計

(1) 火災発生状況

（表中△は減）

区分＼年別		単位	2019年	2018年	増　減
火災件数		件	22	43	△ 21
	建物		11	18	△ 7
	林野		2	3	△ 1
	車両		1	6	△ 5
	船舶				
	航空機				
	その他		8	16	△ 8
火元焼損程度		件	11	18	△ 7
	全焼		3	8	△ 5
	半焼			1	△ 1
	部分焼		4	3	1
	ぼや		4	6	△ 2
り災世帯数		世帯	7	19	△ 12
り災人員		人	16	45	△ 29
死傷者数	死者	人	3	4	△ 1
	負傷者	人	3	7	△ 4
焼損面積	建物	㎡	296	1,246	△ 950
	林野	a	147	24	123
火災損害額		千円	7,005	64,268	△ 57,263
	建物		6,611	62,822	△ 56,211
	林野				
	車両		390	1,235	△ 845
	船舶				
	航空機				
	その他		4	211	△ 207

※　火災損害額は、火災で受けた直接的な損害を火災報告の基準により評価・算出したものです。

(2) 火災件数の推移

区分＼年		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
火災件数		32	42	35	43	22
地域別	豊岡	15	22	13	17	11
	城崎	2	4	1	1	1
	竹野	2		2	4	2
	日高	7	5	4	10	6
	出石	3	6	6	4	2
	但東	3	5	9	7	

(3) 地域別火災発生状況

区分＼地域別		豊岡	城崎	竹野	日高	出石	但東	合計
火災件数		11	1	2	6	2		22
	建物	7	1		2	1		11
	林野				2			2
	車両	1						1
	船舶							
	航空機							
	その他	3		2	2	1		8
火元焼損程度		7	1		2	1		11
	全焼	1			1	1		3
	半焼							
	部分焼	4						4
	ぼや	2	1		1			4
死傷者数	死者	1			2			3
	負傷者	2			1			3

(4) 月別火災発生状況

区分＼月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火 災 件 数		2	1		9	2	2	2		2	1		1	22
	建 物	2	1		5		2				1			11
	林 野				2									2
	車 両							1						1
	船 舶													
	航空機													
	その他				2	2		1		2			1	8
火元焼損程度		2	1		5		2				1			11
	全 焼		1		2									3
	半 焼													
	部分焼				2		1				1			4
	ぼ や	2			1		1							4
死傷者数	死 者		2		1									3
	負傷者		1		1		1							3

火 災 現 場

(5) 出火原因別火災発生状況

件数 原因別	火災件数	火災種別			
		建　物	林　野	車　両	その他
たき火	7	2			5
火入れ	3		2		1
こんろ	3	3			
火あそび	2	2			
たばこ	2	1			1
電灯・電話等の配線	1				1
放火	1	1			
その他	2	1		1	
不明	1	1			
合　　計	22	11	2	1	8

※　原因別の項目は、火災報告取扱要領により分類されたものです。
※　「火入れ」とは、野焼きなど、土地を肥やすために山野の枯れ草や雑木等を焼くことです。

木造家屋密集街区防災訓練（豊岡・出石地域）

５　救急統計

(1) 救急出場状況

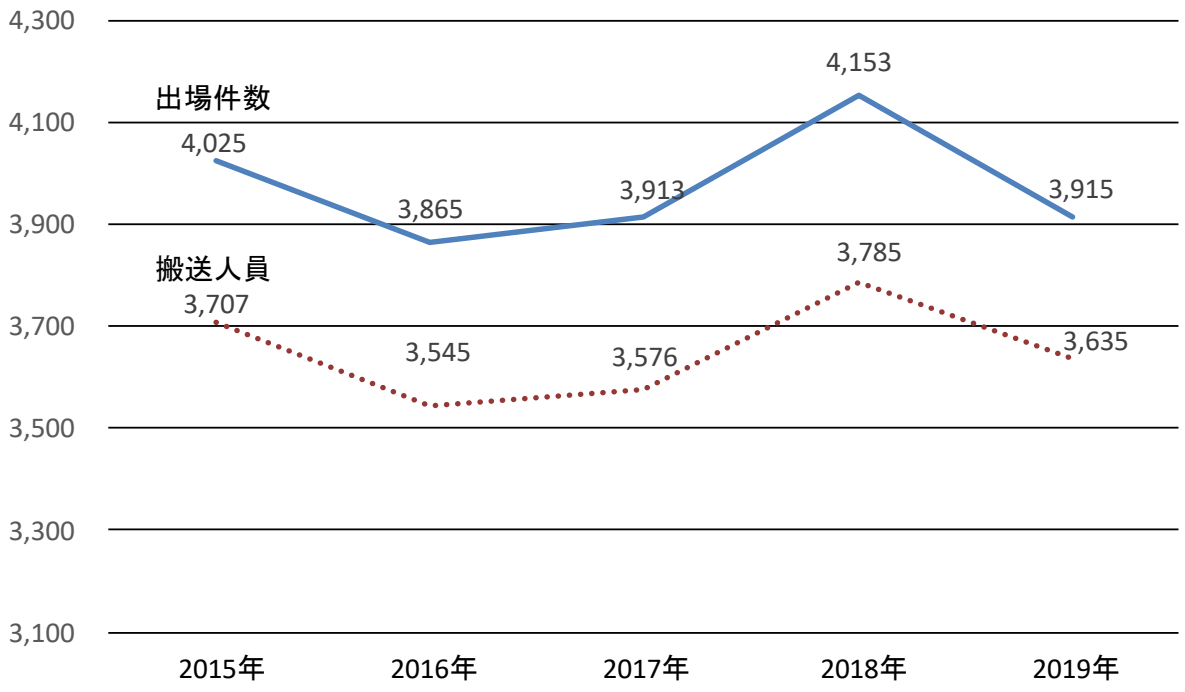
（表中△は減）

区分 事故種別	出　場　件　数			搬　送　人　員		
	2019年	2018年	増　減	2019年	2018年	増　減
火　　災	5	14	△ 9	1	6	△ 5
自然災害		2	△ 2			
水　　難	5	8	△ 3	3	3	0
交　　通	247	322	△ 75	231	287	△ 56
労働災害	37	42	△ 5	37	42	△ 5
運動競技	38	30	8	37	29	8
一般負傷	613	652	△ 39	565	609	△ 44
加　　害	3	11	△ 8	3	11	△ 8
自損行為	29	31	△ 2	17	20	△ 3
急　　病	2,636	2,708	△ 72	2,488	2,531	△ 43
そ の 他	302	333	△ 31	253	247	6
合　　計	3,915	4,153	△ 238	3,635	3,785	△ 150

(2) 救急出場の推移

区分＼年		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
出場件数		4,025	3,865	3,913	4,153	3,915
地域別	豊岡	1,889	1,849	1,849	1,978	1,887
	城崎	351	321	328	341	308
	竹野	251	215	262	285	257
	日高	834	769	787	874	835
	出石	462	460	439	445	377
	但東	238	250	246	220	251
	管外		1	2	10	

搬送人員	3,707	3,545	3,576	3,785	3,635



(3) 月別救急出場状況

月別 事故種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
急　　病	285	190	210	212	199	193	240	274	173	201	231	228	2,636
交　　通	17	20	14	14	34	28	18	29	20	14	18	21	247
一般負傷	45	53	49	46	51	45	60	54	52	53	51	54	613
そ の 他	50	35	26	27	33	33	46	44	31	23	43	28	419
合　　計	397	298	299	299	317	299	364	401	276	291	343	331	3,915

(4) 曜日別救急出場状況

曜日別 事故種別	日	月	火	水	木	金	土	合 計
急　　病	420	386	365	382	341	392	350	2,636
交　　通	38	27	44	40	31	36	31	247
一般負傷	106	102	85	90	79	75	76	613
そ の 他	25	59	76	62	65	75	57	419
合　　計	589	574	570	574	516	578	514	3,915

(5) 搬送者の傷病程度

程度別 / 事故種別	死　亡	重　症	中等症	軽　症	その他	合　計
急　　病	63	128	762	1,534	1	2,488
交　　通	1	6	49	175		231
一般負傷	10	10	177	368		565
そ の 他	10	25	176	140		351
合　　計	84	169	1,164	2,217	1	3,635

(6) 病院別搬送人員と平均時間

年別 / 搬送病院	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
豊岡病院 (但馬救命救急センター)	3,374	3,198	3,245	3,483	3,370
出石医療センター	68	66	44	26	34
日高医療センター	2	3		1	1
八鹿病院	52	34	17	20	29
その他	25	13	17	25	20
ドクターヘリ収容	186	231	253	230	181

覚知～現場到着 (分)	9.3	9.1	8.9	9.0	8.9
覚知～病院収容 (分)	33.5	32.7	32.9	33.2	33.0

(7) 応急手当普及啓発活動の実施状況

○講習種別実施状況

年別 種別・人員	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
救命講習回数 (上級･普通)	100	115	108	90	79
参加人員	1,998	2,176	2,232	1,790	1,556
救急講習回数	172	169	153	172	131
参加人員	4,738	4,347	4,301	4,592	3,969

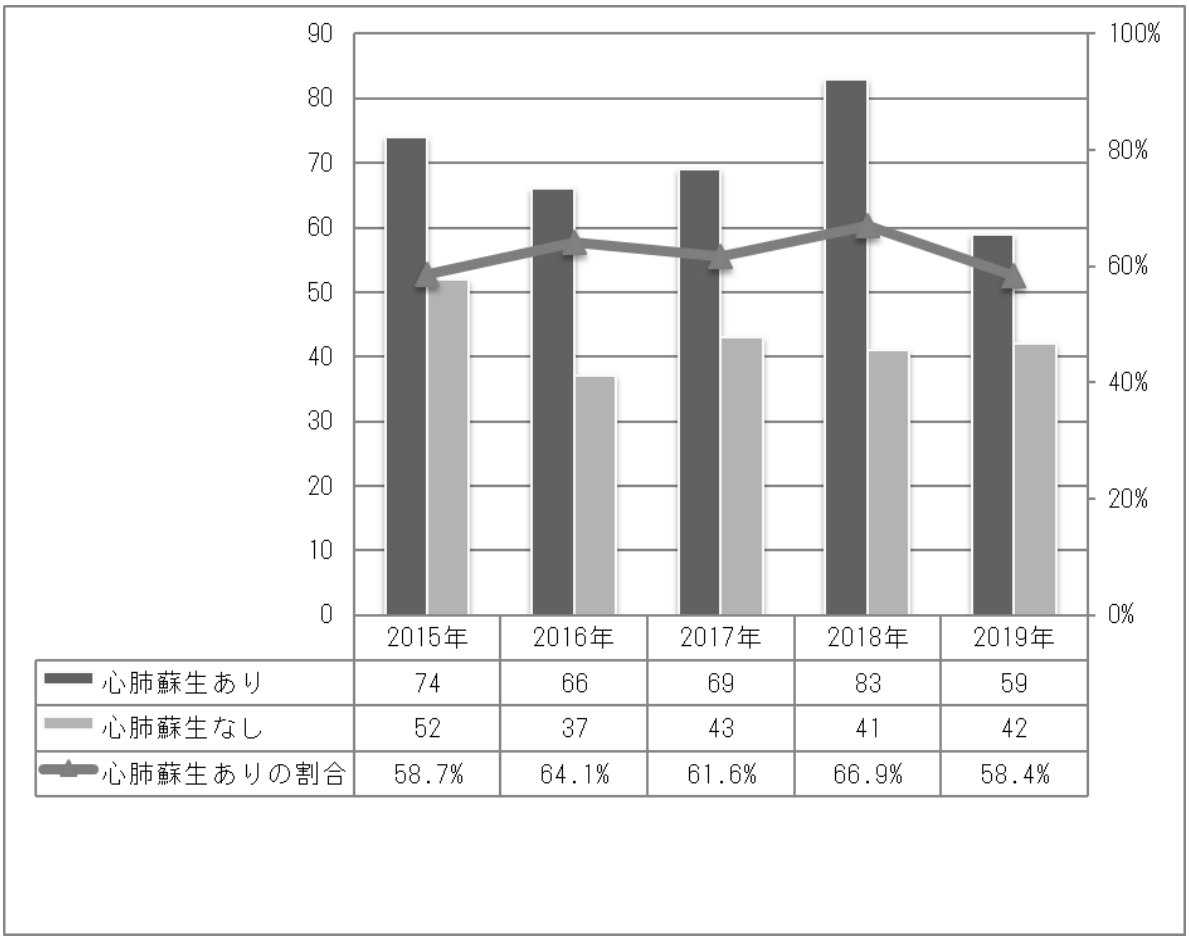
○対象別実施状況

種別 対象別	救命講習		救急講習	
	回　数	参加人員	回　数	参加人員
地 区 関 係	8	171	18	478
自 主 防 災 組 織	1	21	1	18
事 業 所 関 係	21	306	17	309
福祉・医療事業所	14	170	14	270
学校関係(教職員/PTA/生徒)	14	577	73	2,722
市 職 員	2	26	1	25
消 防 団 員	6	122		
その他(各種団体)	13	163	7	147
合　　計	79	1,556	131	3,969

○署所別実施状況

種別 署所別	救命講習		救急講習	
	回　数	参加人員	回　数	参加人員
豊 岡 消 防 署	32	773	61	1,912
日 高 分 署	21	389	19	731
出 石 分 署	11	177	17	569
城 崎 分 署	5	72	17	406
竹 野 出 張 所	9	122	12	199
但 東 駐 在 所	1	23	5	152
合　　計	79	1,556	131	3,969

(8) その場に居合わせた人による心肺蘇生の実施状況



	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
心肺蘇生あり	74	66	69	83	59
心肺蘇生なし	52	37	43	41	42
心肺蘇生ありの割合	58.7%	64.1%	61.6%	66.9%	58.4%

小学生を対象とした救命講習

豊岡市民救急ライフサポーターによる講習

救急講習を受講しましょう!!

６　救助統計

(1) 救助出動状況

（表中△は減）

区分＼年別		2019年	2018年	増　減
出動件数		56	80	△24
活動件数		37	52	△15
救助人員		32	64	△32
事故種別	火災	2	6	△4
	交通事故	20	29	△9
	水難事故	3	8	△5
	自然災害		2	△2
	機械事故	1	2	△1
	建物等事故	14	15	△1
	ガス・酸欠事故	1	2	△1
	破裂事故			
	その他の事故	15	16	△1
傷病程度	死亡	7	8	△1
	重症	2	1	1
	中等症	9	15	△6
	軽症	11	13	△2
	その他(負傷なし)	3	27	△24

(2) 救助出動の推移

区分＼年		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
出動件数		68	77	75	80	56
地域別	豊岡	31	29	30	33	27
	城崎	8	5	9	3	2
	竹野	2	5	10	11	4
	日高	16	20	12	11	11
	出石	6	8	6	15	6
	但東	5	10	8	3	6
	管外				4	

山岳救助事案

第 48 回消防救助技術近畿地区指導会

救助基本訓練

発　　行　　2020年３月
作　　成　　豊岡市消防本部　警防課
〒668-0055
兵庫県豊岡市昭和町４番33号
TEL　0796（24）1119

小さな世界都市
-Local & Global City-
TOYOOKA